令和６年度

事 業 計 画 書 及 び 収 支 予 算 書

CULSPO
MATSUYAMA CULTURE & SPORTS

公益財団法人松山市文化･スポーツ振興財団

目　　次

令和６年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画　・・・・1

令和６年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算　・・・・23

令和６年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
資金調達及び設備投資の見込みについて　・・・　29

令和６年度 公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団事業計画

令和６年４月１日から令和７年３月３１日まで

❶ 事業概要

当財団は、市民にとって文化・スポーツ活動の拠点となる施設を運営し、ソフトとなる各種事業を提供する業務を担っており、その役割に係る期待はこれまで以上に大きくなっています。コロナ禍を経た今、新たな時代の価値観を踏まえ、市民ニーズを的確に捉えた事業を展開し、松山市の文化・スポーツの振興に努めてまいります。

令和６年度は、新たに１２事業を加え、１５０の公益目的事業を予定しています。

文化振興事業では、コロナ禍により公演を中止していた劇団四季との連携事業である「こころの劇場」や、外国人を対象に伝統文化を学ぶ「おけいこ教室」、恒例の「市民ミュージカル」、「キッズジョブまつやま」をはじめ、季節の移ろいを感じる文化イベントなど、芸術文化に触れ、体験できる機会を提供し、市民の創造性や表現力の向上を図る取り組みを行います。

スポーツ振興事業では、パリ五輪で正式種目に追加された「ブレイキン」の大会を開催するほか、日本国内を代表するアスリートを招いてクリニックやセミナーを実施する「トップアスリート招聘事業」や、学校や競技団体との連携・協働事業などを予定しています。当事業では、年齢、性別、体力、障がいの有無を問わず様々な市民がスポーツにチャレンジできるよう多様な機会を用意し、スポーツの楽しさを伝え広めていくことに注力します。

埋蔵文化財保存・普及啓発事業では、展示事業として愛媛大学や奈良県との連携、協力を仰ぎ「特別展」を実施するほか、「発掘遍路展」では“いにしへのランドマーク”をメインテーマに四国の古代寺院と役所に関わる遺跡からの出土品など約１００点の展示等を企画しています。さらに教室事業では、学校や児童クラブなど教育現場で好評な「考古館出前講座」や「火おこし体験」などを通して、古代や地域の歴史について楽しく身近に感じる教室を行います。

収益事業では、今後もホール・会議室などについて、従来の公益目的以外の貸与にも柔軟に取り組み、利便性を図るとともに、駐車場・売店の運営を引き続き行います。

また、拠点施設運営事業では、財団が指定管理業務を受託する６施設の新たな指定管理期間がスタートを切る年です。令和６年度からは、松山中央公園坊っちゃんスタジアム内に併設されている野球歴史資料館の運営が新たに財団の業務として加わることとなりました。指定管理者として、利用者が安心して快適に利用できるよう適切な管理運営に取り組み、施設の利用促進及び収益の拡大を図るとともに、これまで蓄積した経験とノウハウを最大限に活かし、市民の皆様に満足していただけるようさらなるサービスの向上に努めます。

❷ 事業体系

公益目的事業１　　（52事業）　（定款　第4条第1項第1号事業及び第4号事業）

多様な感性や創造力を高める機会や様々な学習機会を提供し、市民が生活に潤いや豊かさを感じることができる環境の実現に努める。

公益目的事業２　　（85事業）　（定款　第4条第1項第2号事業及び第4号事業）

トップアスリートのプレーを直接見る感動、仲間と共に汗を流して感じる充実感や達成感など、市民がスポーツを通じて生活に生きがいや喜びを感じることができる環境の実現に努める。

公益目的事業３　　（13事業）　（定款　第4条第1項第3号事業及び第4号事業）

貴重な埋蔵文化財を後世に伝えるため、土地開発等に際し発掘調査を行い、出土した遺物の保存等を行う。

収益事業　　（4事業）　（定款　第4条第2項第1号事業及び第2号事業）

文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店の適正な運営に努める。

❸ 公益目的事業別事業計画

公益目的事業１【文化振興事業】

（定款第4条第1項第1号事業）
　文化振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること
（定款第4条第1項第4号事業）
　松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

①　公演事業

市民が文化に接し、体感し、魅力を広める機会を提供するために、文化拠点施設であるホール等を活用する自主公演などのイベントをはじめ、地域住民が主体となって地域文化を紹介する機会を提供し、これを市民が等しく享受できる事業を実施する。

内　　容	開催時期
松山市総合コミュニティセンター	
コスモシアター上映事業 子どもに人気のあるキャラクターや天体を題材にしたデジタル映像番組を上映する。	通年
幼児のためのクラシックコンサート ソプラノ歌手やヴァイオリン、サックスなどの演奏家により幼児でも楽しめるクラシックコンサートを開催する。	6月・12月
第29回市民ミュージカル 出演者を市民から広く公募し専門家の演技指導によりミュージカル公演を行う。	7月
カルスポフェスタ 年齢や性別、障がいの垣根なく実施できるeスポーツや、シルバーコーラスによる発表会など、様々な市民が交流できるイベントを開催する。	3月
松山市民会館	
㊐劇団四季「こころの劇場」 劇団四季による、小学生対象ミュージカル「こころの劇場」公演のサポートを行う。	2月
松山市野外活動センター	
第33回野外活動センターまつり 地元五明地区や青少年団体などの協力を得て、ステージイベントや野外活動の体験コーナーなどを行う。	10月
その他の施設	
第2回親子で楽しむふれあいコンサート（愛媛大学連携事業） 演奏を近くで体感できる音楽鑑賞、楽器の仕組み、奏法についての体験活動を通じて子どもたちの感性を育み、芸術文化への関心を促す。	8月～12月
第3回「こどものための鍵盤楽器講座」（聖カタリナ大学連携事業） 鍵盤楽器の音の出る仕組みやその音楽の時代背景などにまつわる座学も含めたイベントとすることで音楽に興味関心を持ってもらう。	9月

②　教室事業

市民のニーズに合わせて各種教室を開催し、市民が文化に出会い、参加する機会を提供する。

内　　容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター	
工作教室 コマ、けん玉など日本文化の伝統的なおもちゃをはじめ、様々な手作りおもちゃの製作を指導する。	土・日・祝 夏季休暇期間中等
小学生サイエンス教室（ラジオの話） ラジオ工作を実施することにより、防災意識やラジオの必要性を認識し、科学に興味を持ってもらう電子工学の指導を行う。	通年
小学生サイエンス教室（電気の話） 電気を利用する仕組のキット工作を行うことにより、電気の必要性や節電意識を認識し、科学に興味を持ってもらう電子工学の指導を行う。	通年
小学生天文教室 星や星座について学び、天体望遠鏡の製作、観察の指導を行う。	7月
第19回坊っちゃん杯＆第3回マドンナ杯 将棋大会・将棋教室 プロ棋士による指導対局や世代を超えての将棋大会を開催する。	7月
松山市民会館	
ゴスペル教室 大人数で楽しく歌うことで歌を好きになることができる教室を開催する。	5月～3月
ペン習字教室 苦手意識を克服し、“魅せる”文字を書くことができるようになる教室を開催する。	5月～3月
カメラ教室 デジタル一眼レフカメラの基本的な操作を学ぶ初級編と、一歩踏み込んだ内容を学ぶ実践編の教室を開催する。	5月～3月
はじめての絵手紙教室 筆、墨、絵の具等を使った手書きのコミュニケーションを楽しく学べる教室を開催する。	5月～3月
楽し～句会教室 多様化する市民の知的要求に応え、改めて日本語表現の奥深さを学び、受講者の日常生活の潤いの一助を目指し開催する。	5月～3月
新 外国人のためのおけいこ教室 松山市文化協会会員による、子どもから成人までの市内在住の外国人を対象とした伝統文化の体験教室を開催する。	5月～3月
松山市野外活動センター	
森の陶芸教室 地元陶芸家の指導によりお皿やコップ等を創作する。	10月・1月

内　　容	実施時期
複数の施設を利用する教室事業	
文化創造事業（ワークショップ・アウトリーチ推進事業） 松山市文化協会会員や地域で活動しているアーティストによるワークショップなど、文化を創造するアウトリーチ（出前教室）を行う。	8月・11月・12月・2月
その他の施設	
松山シルバーコーラス事業 60歳以上の高齢者によるコーラス教室を開催する。	6月～3月
松山大学・カルスポ公開講座 松山大学と連携し、大学教授をはじめ財団職員による文化・スポーツ等をテーマとした専門的な講座を開催する。	9月～11月

③　体験事業

主に長期の休み期間や週末に児童や親子を対象に、手作り体験や実地体験などをとおして様々な種類の文化に共感し、また文化への関心を高めるための機会を提供する。

内　　容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター	
星空観望会 季節に応じて月・木星・土星などの惑星や星について解説しながら天体望遠鏡で観察する。	通年
季節体感イベント 季節に合わせた手作りプレゼント工房やこどもイベントを開催する。 ・ミニこいのぼりづくり　・母の日プレゼントづくり ・父の日プレゼントづくり　・七夕かざりづくり ・敬老の日プレゼントづくり　・まつぼっくりツリーづくり ・エコバッグ　・缶バッジつくり ・ひなかざりづくり　・プラ板キーホルダー	通年
おもちゃ病院 市民が持参した壊れたおもちゃを、おもちゃドクターが目の前で修理する。	5月･8月･12月
駄菓子屋さん 小さい子どもでも楽しくお買い物できる駄菓子やくじ引きコーナーを設け、買い物を楽しむ。	春・秋・冬
㊐ハロウィンイベント 親子で「とんがり帽子」や「マント」などの仮装衣装を制作し、秋の風物詩となった仮装イベントを楽しむ。	10月
キッズジョブまつやま2024 松山市小中学校PTA連合会と連携し、小中学生が様々な職業体験を行う。	11月
松山市野外活動センター	
森のやすらぎ親子クラブ 未就学児童と保護者を対象として自然観察や昆虫採集を行う。	通年

内　　容	実施時期
タケノコ掘りまつり センター内の竹林でタケノコ掘りを行う。	4月
森のやすらぎ親子アート 落ち葉や枝を利用したアートの作成や模造紙に手や足を使ってペイントをするなど、自由な発想でのアートを体験する。	5月･8月･11月
親子わくわくデイキャンプ 日帰りで、テント設営や薪を使ったアウトドアクッキングを行う。	5月・6月・1月
はじめての親子キャンプ 1泊2日で、テント設営や薪を使ってアウトドアクッキングを行う。	5月・9月
もう一度キャンプ 参加者にオートキャンプの指導とアドバイスを行い、キャンプを楽しむ。	6月・3月
昆虫観察事業 カブトムシツインドームでの昆虫観察やクワガタムシの夜間採集、秋虫の鳴き声聞きとりゲーム、冬の昆虫観察を実施する。	7月～9月･2月
ファミリーオートキャンプ オートキャンプ場を使用し、1泊2日でテント設営や薪を使ったアウトドアクッキングを行う。	11月
五明ふるさとのんびりウォーク 五明地区まちづくり協議会と連携し、五明地区の名所旧跡を巡る。	11月
ゆったり過ごす焚き火の夕べ キャンプ場での焚き火の楽しみ方を体験してもらう。	2月
エンジョイホリデーイベント 自然観察やアウトドアクッキング等のプログラムにより、野外活動の体験の場を提供する。	
（じゃがいもを掘ろう！） じゃがいもの収穫を体験する。	（5月）
（ホタル観察） 親水広場周辺に生息するホタルを観察する。	（6月）
（かぼちゃを採ろう！） かぼちゃの収穫を体験する。	（7月）
（森のピザ作り） ダッチオーブンと石窯を使ってピザ作りを行う。	（9月）
（さつまいもを掘ろう！） さつまいもの収穫を体験する。	（11月）

内　　容	実施時期
（ふたご座流星群観察会inレインボー） 街灯の少ないロケーションを活かし、ふたご座流星群の観察を行う。	（12月）
（ミニ門松作り） センター内で採取できる材料を使って、ミニ門松作りを行う。	（12月）
複数の施設を利用する体験事業	
㊨文化創造支援協議会受託事業 伝統文化の振興となる体験教室や、市内の史跡を巡る歴史探訪、市内では珍しい人形劇公演を開催し、市民の文化体験を支援する。	通年
バックステージツアー 幅広い世代に、舞台裏の音響や照明機材のほか舞台セットをくみ上げていく工程等の体験を行う。	8月

④　展示事業

市民が実施している文化活動の成果を、多くの人たちに展覧することによって、文化への共感を広げ、出会い、伝える機会を提供する。

内　　容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター カルスポロビー展 様々な文化活動の成果物をロビー等のオープンスペースに展示し、来館者たちに楽しんでいただくとともに、文化活動への共感の輪を広げる。	随時

⑤　情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、文化活動の魅力を広く紹介する。

内　　容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	15,720部
ホームページによる施設、事業案内	随時	―
教室のご案内（チラシ）	年1回発行	30,000部

⑥ 拠点施設運営事業

市民が気軽に安心して文化活動へ参加できるよう、文化拠点としての環境を整えることで、より多くの市民に文化への共感を広げ、出会い、伝える場を提供する。

内　　容
松山市総合コミュニティセンター ○ 施設の貸与事業 キャメリアホール より多くの市民が文化活動の発表を行い、文化活動に参加できるよう、舞台技術者による適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。 リハーサル室・練習室１、２、３・こども館 文化活動発表の練習を行うため、気軽に利用できる場を提供することにより、文化拠点としての施設運営を推進する。 **松山市民会館** ○ 施設の貸与事業 大ホール・中ホール・小ホール より多くの市民が文化活動の発表を行い、文化活動に参加できるよう舞台技術者による適切な助言・技術サービスや気軽に安心して利用できる場を提供し、文化拠点としての施設運営を推進する。 リハーサル室・練習室１、２ 文化活動発表の練習を行うため、気軽に利用できる場を提供することにより、文化拠点としての施設運営を推進する。

公益目的事業２【スポーツ振興事業】

（定款第4条第1項第2号事業）
　スポーツ振興に関する事業の企画、実施、調査研究及び普及啓発に関すること
（定款第4条第1項第4号事業）
　松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

①　大会事業

市民が出会い参加することができるよう様々な競技を取り上げた大会をとおして連帯感や共感を喚起し、より一層スポーツを楽しむための動機づけとなる機会を提供する。

内　　容	開催時期
松山市総合コミュニティセンター	
愛媛県トップチームバスケットボールクリニック 地元スポーツ競技団体による、バスケットボール経験者を対象としたクリニックを行う。	5月
ひめぎん卓球クリニック ひめぎん卓球部による、卓球経験者を対象としたクリニックを行う。	8月
スポーツふれあいデー事業 キッズからシニアを対象に、弓道・フェンシング・スポーツチャンバラなどの普段体験できないスポーツの体験イベントを実施する。	9月・3月
トップアスリート招聘事業 国内で有名なトップアスリートを招聘し、クリニックやセミナー等を行うレクリエーション大会を開催する。	10月
㊐スポーツ用義足応援プロジェクト 義肢を装着する人の可能性を広げ、新しいことへのチャレンジを応援する。	10月
㊐ブレイキンイベントin松山 パリ五輪より正式種目となったブレイキンイベントを開催し、競技熱の盛上げを図るとともに、ストリートダンスの魅力を紹介する。	1月
坊っちゃんカップ・第15回道後温泉卓球大会 中高齢者を対象にラージボールを使用する全国規模の卓球大会を開催する。	2月
松山中央公園	
㊐ウォーキングサッカー 年齢や性別、経験値を問わず、だれもがチャレンジできるウォーキングサッカーを紹介し、楽しみながら健康増進を図る。	10月
坊っちゃんランランラン 中央公園を出発点とするマラソン大会を開催する。	12月

内　　容	開催時期
北条スポーツセンター・北条体育館	
タグラグビー 初心者向けの教室と交流試合を開催する。	6月
㊨聖カ連携ガールズミニバスケットボールフェスタ（聖カタリナ大学連携事業） 女子児童を対象としたミニバスケットボールのクリニックや大会。聖カタリナ大学女子バスケ部及び健康スポーツ学科の協力を得て行う。	10月
聖カ連携スポーツ・レクリエーションフェスティバルin風早(聖カタリナ大学連携事業) 聖カタリナ大学と連携し、松山市北部地域の全世代の市民が楽しむことができるレクリエーション大会を開催する。	11月
障がい者スポーツ交流会 健常者と障がい者がスポーツを通じて交流することにより、障がいに対する相互理解を深め、ダイバーシティの推進に貢献する。	11月
その他の施設	
まつやまお城下リレーマラソン 城山公園（堀之内地区）でのリレーマラソンを共催する。	10月
新春城山登山マラソン 城山公園（堀之内地区）を出発点とするマラソン大会を元旦に開催する。	1月

②　教室事業

技術の向上、レクリエーションとしての楽しみ、連帯感の醸成などの多様な目的や幅広い年齢層に対応する様々な教室を地域ニーズに合わせて提供し、スポーツをツールに市民が健康への関心など生涯スポーツへの意識を高めていくための事業を実施する。

内　　容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター	
水泳教室 泳力と泳法別にクラス分けをした水泳教室を実施する。	通年
夜間水泳教室 夜間に泳力と泳法別にクラス分けをする水泳教室を実施する。	通年
水中ウォーキング教室 健康増進や転倒予防のための水中ウォーキング教室を実施する。	通年
アクアエアロビクス教室 健康増進のための水中エアロビクス教室を実施する。	通年
夜間アクアエアロビクス教室 夜間に健康増進のための水中エアロビクス教室を実施する。	通年

内　　容	実施時期
ストレッチ＆筋トレ教室 中高年を対象にストレッチ、筋力トレーニングの指導を行う。	通年
バランスボール教室 中高年を対象にバランスボールエクササイズの指導を行う。	通年
はじめてのピラティス教室 中高年を対象にピラティスの指導を行う。	通年
はじめてのヨガ教室 中高年を対象にヨガの指導を行う。	通年
エアロビクス教室 中高年を対象にエアロビクスの指導を行う。	通年
㊨ボディコーディネーション フィットネス運動の各要素を組み合わせた動きにより、自身のコンディションを確認し、体調改善と健康づくりを推進する。	通年
卓球教室 参加者のレベルに合わせた卓球教室を実施する。	通年
健康ダイエット事業 肥満者を対象に、健康運動指導士と管理栄養士によるダイエット教室を実施する。	5月～9月･10月～2月
バドミントン教室 参加者のレベルに合わせたバドミントン教室を実施する。	6～7月･10～11月･1～2月
愛大連携社会共創学部スポーツ協働事業（愛媛大学連携事業） 愛媛大学のインターンシップ生が企画立案し、財団職員の運営・指導ノウハウを活かしてスポーツ教室を実施する。	10月～12月
松山中央公園	
テニス教室 参加者のレベルに合わせたテニス教室を実施する。	通年
アクアチャレンジクラブ 時間帯、種目、レベル別の水泳教室及び水泳を応用した健康教室を実施する。 ・水泳教室　・水中ウォーキング＆ジョギング ・水中ダンベルビクス　・ノンストレススイミング ・アクアビクス　・らくらくバランス体操	通年
のびのびストレッチとらくらく筋トレ教室 主に中高年を対象にロコモティブシンドロームを予防するため、柔軟運動、筋力トレーニング等の教室を実施する。	通年

内　　容	実施時期
いきいきピラティスでめざせ美ボディ教室 主に中高年を対象にロコモティブシンドロームを予防するため、姿勢改善運動、ピラティス等の教室を実施する。	通年
はじめてのフィットネス教室 体験型に特化したフィットネス教室を開催し、運動に興味を持つきっかけを提供する。	通年
㊨体幹シェイプアップ教室 中高年を対象に、関節や筋肉のコンディションを向上させる運動を行い、関節障害の予防・改善を図る。	通年
北条スポーツセンター・北条体育館	
風早元気教室 松山市北部地域の高齢者向けに健康増進を図る運動教室を実施する。	通年
フィットネス教室 中高年を対象にピラティス、エアロビクス、ヨガ等のフィットネス教室を実施する。	通年
成人スポーツ教室 初心者を対象としたバドミントン教室を実施する。	通年
複数の施設を利用する教室事業	
ランニング事業 安心して楽しく続けられる練習プランの提供など、市民のジョギングライフをサポートする教室を実施する。	通年
聖カ連携パラスポーツ体験会（聖カタリナ大学連携事業） パラスポーツを通じた障がいに対する相互理解を深めるとともに、将来パラスポーツ指導員資格取得を目指す学生に指導機会を提供する。	7月

〇親子でスポーツに触れ、体験し、共にスポーツ活動への関心や楽しさを広めていくことを目的とする。

内　　容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター	
親子水泳教室 3歳児と保護者を対象に親子で楽しみながら水泳を行う。	通年

〇小、中学生を対象としたスポーツ教室で、幼少期からスポーツ活動への関心を高めることを目的とする。

内　　容	実施時期
松山市総合コミュニティセンター	
キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場等を創出する。	
（キッズスイミング教室） 小学4～6年生を対象として25mを泳げるようにする教室を実施する。	（7月～8月）

内　　容	実施時期
（キッズバスケットボール教室） 初心者を対象としたバスケットボールの教室を実施する。	（7月～8月）
（キッズバドミントン教室） 初心者を対象としたバドミントンの教室を実施する。	（7月～8月）
（キッズ卓球教室） 卓球経験のない小学生を対象とした卓球教室	（8月）
（キッズコーディネーション教室） バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの教室を実施する。	（9月～3月）
（キッズ体操教室） 初心者を対象とした新体操の教室を実施する。	（11月）
愛大連携アクティブチャイルドプログラム（愛媛大学連携事業） 運動プログラムのイベントを実施し、子どもの運動機能の増加と学生の指導機会を提供する。	11月
松山中央公園	
キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場等を創出する。	
（キッズコーディネーション教室） バランス能力、リズム能力、連結能力などの運動能力を総合的に向上させるコーディネーショントレーニングの教室を実施する。	（通年）
（キッズアクアチャレンジ教室） 水中での体の動かし方や泳法を指導する教室を実施する。	（4月～6月）
（キッズテニス体験教室） 初心者を対象としたテニス教室を実施する。	（5月～7月・9月～11月）
（キッズかけっこ教室） 速く走れるコツを教える短距離走の教室を実施する。	（7月～8月）
㊨（愛媛マンダリンパイレーツ　キッズ野球体験教室） 愛媛マンダリンパイレーツと協働し、野球経験の無い小学生を対象に野球体験教室を開催し、将来の野球人口の増加を図る。	（12月～2月）
㊨（愛媛ＦＣレディースキッズサッカー体験教室） 愛媛ＦＣレディースと協働し、サッカー経験のない小学生を対象にサッカー体験教室を開催し、将来のサッカー人口の増加を図る。	（12月～2月）
北条スポーツセンター・北条体育館	
キッズスポーツプロジェクト 子どもたちが色々なスポーツに出会う機会と挑戦する場等を創出する。	
（キッズテニス教室） 初心者を対象としたテニス教室を実施する。	（通年）

内　　容	実施時期
（キッズバドミントン教室） 初心者を対象としたバドミントン教室を実施する。	（通年）
（キッズスポーツアカデミー教室）（聖カタリナ大学連携事業） 聖カタリナ大学と連携して、バランス能力、リズム能力などの運動能力を総合的に向上させる教室を実施する。	（通年）
（キッズサッカー教室）（聖カタリナ大学連携事業） 初心者を対象としたサッカー教室を実施する。	（7月～9月）
（キッズかけっこ教室） 速く走れるコツを教える短距離走の教室を実施する。	（7月～9月・1月～3月）
（キッズ野球体験会）（聖カタリナ大学連携事業） 初心者を対象とした野球教室を実施する。	（1月～3月）
（キッズ走り方教室） 小学生を対象とした運動能力向上のための教室	（通年）
複数の施設を利用する教室事業 キッズチャレンジ 教室参加者がチームを組んでマツヤマお城下リレーマラソンなどのマラソン大会に挑戦するため、キッズジョギング教室を実施する。	通年

③　地域スポーツ振興事業

加盟団体（地域体育協会）がコミュニティスポーツの普及・振興を図るために実施するスポーツ振興事業に対して支援を行い、市民がスポーツに親しむ機会の充実を図る。

内　　容	実施時期
地域スポーツ振興事業 地域スポーツ団体（地域体育協会）がコミュニティスポーツの普及・振興を図るために実施するスポーツ振興事業に対して支援を行う。	通年

④　生涯スポーツ振興助成事業

スポーツ人口の増加や市民の健康増進に向け、幅広い世代を対象にスポーツを生活の一部に取り込むきっかけづくりに努めた種目団体を支援する。

内　　容	実施時期
生涯スポーツ振興助成事業 市民がスポーツに生涯関わりを持つためのきっかけづくりとするため、各種目団体が行う教室等を支援し、市民の健康増進と生涯スポーツの普及拡大を図る。	通年

⑤　大会助成事業

<大会参加激励事業>
本市のスポーツ選手の育成を図るため、国民体育大会及び各種全国大会参加者に対し激励費を交付する。
＜スポーツ育成事業大会開催補助事業＞
本市のスポーツの育成を図るため、松山市で開催する四国大会以上の大会に対し、開催補助金を交付する。

内　　容	実施時期
国民体育大会激励事業 本市のスポーツの育成を図るため、国民体育大会に参加する監督・選手に激励費を交付する。	通年
全国大会参加激励事業 本市のスポーツの育成を図るため、各種全国大会に参加する監督・選手に激励費を交付する。	通年
スポーツ育成事業大会開催補助事業 本市のスポーツの育成を図るため、松山市で開催する四国大会以上の大会に対し、開催補助金を交付する。	通年

⑥　指導者・選手育成事業

＜加盟団体選手育成事業＞
学校体育に係るジュニア世代の競技スポーツのレベルアップを図るため、小・中・高等学校体育連盟に対してスポーツ選手育成補助金を交付する。
＜種目団体育成事業＞
本市のスポーツ団体の育成を支援し、地域スポーツの普及発展を図るため加盟種目団体が実施するスポーツ育成事業に対し補助金を交付する。
＜国体振興事業＞
・県外で行われ、かつ宿泊を伴う合宿・遠征に対しての補助を行う。
・小中学生を対象とする大会を市内で開催した場合、経費の一部を補助する。
・審判員資格を取得する経費の一部を補助する。
・スポーツ少年団に属する指導者の資格取得に繋がる講習会の経費の一部を補助する。
・公認スポーツ指導者資格を取得する経費の一部を補助する。

内　　容	実施時期
加盟団体育成事業 競技力の向上を図るため、学校体育団体に対し選手育成費を交付する。	通年
種目団体育成事業 加盟種目団体の育成強化を図るため、育成補助金を交付する。	通年
国体振興事業優秀選手合宿・遠征補助事業 中高生のスポーツ選手を強化育成するため、県外で宿泊を伴う合宿・遠征に対し、強化費を交付する。	通年
国体振興事業大会開催費補助事業 国体正式種目のジュニア選手の育成を図るため、松山市で開催する大会に対し、大会開催費を交付する。	通年
審判資格取得補助事業 松山市のスポーツのレベルアップ及び普及振興を図るため、審判資格取得費を交付する。	通年
スポーツ少年団指導者育成事業 スポーツ少年団の指導者の資質向上を図るため、スポーツ少年団に属する指導者に対し、指導者資格取得費を交付する。	通年
公認スポーツ指導者資格取得補助事業 本市のスポーツのレベルアップ及び普及振興を図るため、公認スポーツ指導員の資格取得費を交付する。	通年

⑦　スポーツ活動の表彰事業

本市スポーツの伸展に資することを目的に、永年にわたり、スポーツ振興に貢献した個人・団体及びスポーツ界において優秀な成績を収めた功績顕著な方を表彰する。

内　　容	実施時期
表彰事業 本市のスポーツ振興に貢献した個人及び団体並びに、スポーツ界に優秀な成績を修め功績顕著な方を表彰し、市民のスポーツ意欲の高揚を図る。	３月

⑧　スポーツ少年団育成事業

スポーツ少年団員の体力・精神力の養成と団活動の活発化を図るため、各種大会を実施する。（軟式野球・ソフトボール・バレーボール・剣道・ミニバスケットボール・サッカー）

内　　容	実施時期
スポーツ少年団スポーツ行事事業 （スポーツ少年団大会） ①軟式野球　②ソフトボール　③剣道　④ミニバス　⑤サッカー ⑥バレーボール （交流大会） ①野外活動交流会　　②駅伝大会	通年

⑨　スポーツ少年団の登録

単位団、団員及び指導者の有料登録制によるメンバーシップ制を基盤とした団組織の確立を図るため、松山市スポーツ少年団への登録並びに県・日本スポーツ少年団への登録を行う。

内　　容	実施時期
スポーツ少年団登録事業 青少年の健全育成に努めるため、スポーツを総合的に統括する少年団への登録を行う。	通年

⑩　各種大会

スポーツ少年団の健全育成を図るため、愛媛県スポーツ少年大会へ団員を派遣する。

内　　容	実施時期
スポーツ少年団各種大会事業 ・スポーツ少年団の活動内容の充実と、スポーツを通して友情を深め連帯意識の高揚を図るため愛媛県大会及び全国大会へ派遣を行う。 ・日独両国のスポーツ少年団の青少年および指導者の相互交流により友好と親善を深め、国際的能力を高めるためドイツへ派遣を行う。	通年

⑪　指導者・リーダー養成

　スポーツ少年団の指導者の資質向上を図るため、資格取得及び更新に伴う講習会等へ派遣を行う。

内　　容	実施時期
スポーツ少年団指導者・リーダー養成事業 愛媛県スポーツ少年団スタートコーチ養成講習会に指導者を派遣する。	通年

⑫　情報提供事業

財団が実施する事業内容や参加者の声などを紹介し、スポーツ活動の魅力を広く紹介する。

内　　容	実施時期	配布予定数
施設情報誌「きゃめりあ」配布	月1回発行	15,720部
ホームページによる施設、事業案内	随時	―
教室のご案内（チラシ）	年1回発行	30,000部

⑬　拠点施設運営事業

スポーツ愛好者が活動を行うことによりスポーツの楽しさを享受するとともに、多くの市民が観戦等をとおしてスポーツに接する機会が持てるよう、拠点となるスポーツ施設を運営する。

内　　容
松山市総合コミュニティセンター 専用利用施設 体育館（専用利用スペース） 個人利用施設 体育館（個人利用スペース） 温水プール **松山中央公園** 専用利用施設 メイン野球場（会議室を含む） サブ野球場 プール（専用利用スペース） 屋内運動場 スポーツフロア 運動広場 テニスコート 個人利用施設 プール（個人利用スペース） 展示施設 野球歴史資料館 **松山市野外活動センター** 専用利用施設 スクールゾーン（研修棟を除く） キャンプゾーン アドベンチャーゾーン **北条スポーツセンター・北条体育館** 専用利用施設 体育館（ミーティングルームを含む） 球技場 陸上競技場 フットサル場 野球場 北条体育館（武道場を含む）

公益目的事業３【埋蔵文化財保存・普及啓発事業】

（定款第4条第1項第3号事業）
　埋蔵文化財の発掘、保存、調査研究及び文化財保護の普及啓発に関すること
（定款第4条第1項第4号事業）
　松山市から受託する文化・スポーツ拠点施設等の管理運営

①　教室事業

市民が古代の生活文化を体験し、実際に発掘された遺物等に触れながら、遺物や地域に点在する古墳等の遺跡について学ぶなどの機会を提供する。

内　　容	実施時期
松山市立埋蔵文化財センター	
古代体験教室 勾玉作りや火おこし体験など、8種類のプログラムから選べる体験教室を実施する。 ・石勾玉を作ろう ・古代の技術に学ぼう（合金みがき） ・古代の技術に学ぼう（石こう色塗り） ・ふんどう君ペンダント作り ・染め物体験 ・火おこし体験 ・土器、ハニワ作り ・地層グラス作り	通年
考古館出前講座 学校・公民館・児童クラブ等に出向き、スライドを使用して地域の遺跡を紹介し、遺跡からの出土品に直接触れる機会を提供するとともに、古代衣装の試着・火おこし・勾玉作り体験等を実施する。	通年
考古学リレー講座 松山市教育委員会職員や、外部から地方公共団体職員・県埋蔵文化財センター職員等の第一線で活動する専門家を招へいし、スライド等を交えて解説し、遺跡から見つかった出土品を実際に「見る」「触れる」機会も提供する。また、現地見学会（松山城など）を開催する。	通年
考古学教室 小中学生やその保護者、市民が考古学や地域の歴史・遺跡を知る体験教室。夏休みや平日などに考古館で発掘調査についてスライド等で解説し、バックヤードツアー、展示室見学等を体験し、発掘調査や埋蔵文化財センター・考古館の役割について学ぶ。	通年
まつやまの歴史を学ぼう 市民に広く松山の歴史・遺跡・文化を知る初心者にもわかりやすい講座を提供する。埋蔵文化財センター職員と松山の考古学・歴史学・文学等に詳しい専門研究者等がスライド等を用いて松山にゆかりのある地域の魅力や文化の面白さを再発見する機会を提供する。	通年

②　展示事業

市民が地域の歴史について出会い、伝え、広めることが出来るよう、様々な展示を企画し、展示をとおして埋蔵文化財への関心を高めるための機会を提供する。

内　　容	開催時期
松山市立埋蔵文化財センター	
松山市考古館ロビー展 古館ロビー等で市民の関心が高い時代や遺跡の出土品、古代に関係する各種資料などを展示する。「大連古代蓮の育成と写真展」・「発掘情報展」・「キッズ考古学新聞コンクール」などを実施する。	通年
四国地区埋蔵文化財センター「発掘へんろ展」 四国内の埋蔵文化財センター5団体が合同で発掘出土品の巡回展を開催する。令和6年度は、3ヵ年計画の2年目であり、メインテーマは「いにしへのランドマーク」、令和6年度のテーマは「四国を掘る－寺院と官衙－」で、四国の古代寺院と役所に関わる遺跡からの出土品など約100点を展示し、会期中には解説会・講演会などを行う。	4月～7月
愛媛県・松山市連携事業「古代いよ発掘まつり」 （公財）愛媛県埋蔵文化財センター（共同主催）との連携事業。7月～12月に松山市考古館などで、展示会（展示報告会・講演会）・古代体験教室などを実施する。事業の主体をなす展示会は、令和5年度に発掘調査した遺跡や発掘調査報告書の刊行された遺跡の出土品を展示するもので、7月～8月に「掘ったぞな松山」、9月～10月に「いにしへのえひめ」を開催する。	7月～12月
特別展 令和6年度も2回の展示会を開催する。前期展では令和5年度に引き続き愛媛大学と連携（3年計画3年目）して松山の重要考古資料を展示し、後期展では「顔」をテーマに奈良県内の都城に関わる人面墨書土器など重要考古資料を展示する。会期中には解説会・講演会などを行う。	11月～3月

③　発掘調査研究事業

市内の重要遺跡等の発掘調査、周知の埋蔵文化財包蔵地内における試掘調査を実施し、整理、保存処理及び分析等の工程を経て、その成果物として詳細な報告書を作成し、関係各所へ配布することで、埋蔵文化財の保護思想の普及啓発に努め、考古学の研究発展に寄与する。

内　　容	実施時期
松山市立埋蔵文化財センター	
発掘調査事業 民間及び行政機関が行う開発に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
発掘調査補助事業 国庫補助事業委託による重要遺跡確認調査及び個人住宅建設に伴う発掘調査を実施し、報告書を作成する。	随時
出土物整理・保存、発掘調査報告書作成事業 遺物の整理、保存、収蔵 出土物の整理保存に基づき調査報告書を作成する。	随時

④　拠点施設運営事業

埋蔵文化財を調査・研究し、遺物などの整理・保存・収蔵に努めるとともに、これらの研究成果について報告書を作成して、これを広く全国に配信することにより、地域固有の歴史と文化の紹介を広く行う。また、これらの成果物を活用した埋蔵文化財の周知及び普及啓発を同時に行うことにより、市民が地域のアイデンティティを再発見し後世に伝えることの出来る文化施設として運営する。

内　　容
松山市立埋蔵文化財センター
考古館 松山市内における埋蔵文化財の発掘調査によって発見された遺跡から出土した遺物やその写真等を活用し、特別展や古代体験教室・考古学講座等を開催することにより埋蔵文化財保護思想の普及啓発を実践する拠点施設を運営する。
情報館 松山市内で出土した土器や石器等を整理・保管し、埋蔵文化財センター及び考古館と一体となって展示・収蔵施設を備えた埋蔵文化財保護施設を運営する。

❹ 収益事業計画

収益事業

（定款第4条第2項第1号事業）
　管理運営する文化・スポーツ施設を公益目的以外で行う貸与事業
（定款第4条第2項第2号事業）
　管理運営する文化・スポーツ施設における駐車場及び売店の運営

①　収益事業

　文化・スポーツ施設における公益目的事業以外への貸与及び駐車場・売店などの施設を運営する。

内　　容
松山市総合コミュニティセンター ○ 研修、会議など文化・スポーツ施設での文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与 キャメリアホール 民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。 研修会議室 企業研修や展示会などへの貸与を行う。 企画展示ホール 企業の商品展示会などへの貸与を行う。 ○ 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営 駐車場 **松山中央公園** ○ 施設利用者が利用する駐車場・売店の運営 売店等 **松山市民会館** ○ 研修、会議など文化・スポーツ施設での文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与 大ホール・中ホール・小ホール 民間プロモーターが開催するコンサート、企業研修会やセミナーなどへの貸与を行う。 会議室・和室・洋室 企業研修や展示会などへの貸与を行う。 **松山市野外活動センター** ○ 研修、会議など文化・スポーツ施設での文化・スポーツ利用目的以外への施設の貸与 スクールゾーン（研修棟） 宿泊を兼ねた企業研修会などへの貸与を行う。

令和6年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団収支予算

（総則）

第1条　令和6年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団の収支予算は、次に定めるところによる。

（正味財産増減予算）

第2条　正味財産経常収益予算額は2,601,214千円、　　正味財産経常費用予算額は2,620,711千円である。

2　収益費用の各会計ごとの勘定科目及び額は、「収支予算書（正味財産増減計算ベース）内訳表」による。

収 支 予 算 書（正味財産増減計算ベース）

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位:円）

科　　目	予算額	前年度予算額	増 減	備 考
Ⅰ 一般正味財産増減の部				
1 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	4,000,000	3,998,000	2,000	
基本財産受取利息	4,000,000	3,998,000	2,000	
特定資産運用益	40,000	331,000	△ 291,000	
特定資産受取利息	40,000	331,000	△ 291,000	
事業収益	2,458,428,000	2,349,159,000	109,269,000	
指定管理料収益	2,255,506,000	2,144,445,000	111,061,000	
受託事業収益	151,130,000	150,509,000	621,000	
参加料等収益	45,824,000	46,865,000	△ 1,041,000	
入場料収益	5,968,000	7,340,000	△ 1,372,000	
受取会費	3,224,000	3,380,000	△ 156,000	
受取会費	3,224,000	3,380,000	△ 156,000	
受取補助金等	134,151,000	131,128,000	3,023,000	
市補助金	128,231,000	125,242,000	2,989,000	
県スポ協補助金	200,000	200,000	0	
その他補助金	5,720,000	5,686,000	34,000	
受取寄付金	700,000	300,000	400,000	
受取寄付金	700,000	300,000	400,000	
雑収益	671,000	833,000	△ 162,000	
その他雑収益	671,000	833,000	△ 162,000	
経常収益計	2,601,214,000	2,489,129,000	112,085,000	
(2) 経常費用				
事業費	2,473,182,000	2,339,064,000	134,118,000	
給料	215,418,000	210,529,000	4,889,000	
職員手当等	99,828,000	94,386,000	5,442,000	
賞与引当金繰入額	60,930,000	41,833,000	19,097,000	
退職給付費用	49,242,000	51,890,000	△ 2,648,000	
福利厚生費	102,669,000	97,712,000	4,957,000	
賃金	391,357,000	348,859,000	42,498,000	
報償費	31,180,000	30,760,000	420,000	
旅費交通費	2,378,000	1,798,000	580,000	
交際費	15,000	15,000	0	
消耗品費	61,789,000	62,140,000	△ 351,000	
燃料費	16,043,000	16,784,000	△ 741,000	
食糧費	48,000	399,000	△ 351,000	
印刷製本費	13,451,000	10,470,000	2,981,000	
光熱水費	469,039,000	463,086,000	5,953,000	
修繕料	20,967,000	18,702,000	2,265,000	
通信運搬費	7,027,000	7,129,000	△ 102,000	
広告掲載料	580,000	280,000	300,000	
検査等手数料	19,372,000	19,213,000	159,000	
保険料	9,840,000	9,695,000	145,000	
委託費	671,279,000	616,268,000	55,011,000	
使用料及び賃借料	85,843,000	79,119,000	6,724,000	
工事請負費	24,413,000	36,835,000	△ 12,422,000	
原材料費	6,833,000	7,901,000	△ 1,068,000	
備品購入費	7,423,000	7,115,000	308,000	
租税公課	75,710,000	75,652,000	58,000	
支払助成金	15,754,000	15,740,000	14,000	
リース資産減価償却費	13,038,000	13,038,000	0	
支払利息	1,716,000	1,716,000	0	

科　　目	予算額	前年度予算額	増　減	備　考
管理費	147,529,000	150,625,000	△ 3,096,000	
報酬	2,400,000	2,400,000	0	
給料	36,764,000	37,805,000	△ 1,041,000	
職員手当等	25,494,000	27,640,000	△ 2,146,000	
賞与引当金繰入額	7,756,000	6,888,000	868,000	
退職給付費用	8,058,000	8,648,000	△ 590,000	
福利厚生費	22,672,000	22,731,000	△ 59,000	
賃金	15,953,000	14,163,000	1,790,000	
報償費	604,000	804,000	△ 200,000	
旅費交通費	36,000	60,000	△ 24,000	
消耗品費	1,292,000	1,296,000	△ 4,000	
印刷製本費	596,000	715,000	△ 119,000	
修繕料	523,000	523,000	0	
通信運搬費	1,580,000	1,480,000	100,000	
委託費	3,687,000	3,712,000	△ 25,000	
検査等手数料	1,323,000	2,023,000	△ 700,000	
保険料	8,000	8,000	0	
備品購入費	0	60,000	△ 60,000	
支払負担金	2,180,000	1,766,000	414,000	
租税公課	16,603,000	17,903,000	△ 1,300,000	
経常費用計	2,620,711,000	2,489,689,000	131,022,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 19,497,000	△ 560,000	△ 18,937,000	
基本財産評価損益等	0	0	0	
特定資産評価損益等	0	0	0	
投資有価証券評価損益等	0	0	0	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 19,497,000	△ 560,000	△ 18,937,000	
2 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 19,497,000	△ 560,000	△ 18,937,000	
一般正味財産期首残高	△ 240,868,678	△ 270,697,807	29,829,129	
一般正味財産期末残高	△ 260,365,678	△ 271,257,807	10,892,129	
Ⅱ 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	1,685,000,000	1,685,000,000	0	
指定正味財産期末残高	1,685,000,000	1,685,000,000	0	
Ⅲ 正味財産期末残高	1,424,634,322	1,413,742,193	10,892,129	

収 支 予 算 書（正味財産増減計算ベース）内 訳 表

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

（単位:円）

科　　目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合 計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1			
	文　化 振興事業	スポーツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業			公益目的外への 貸与及び駐車場 売店			
Ⅰ 一般正味財産増減の部									
1 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益	0	0	0	3,743,000	3,743,000	0	257,000	0	4,000,000
基本財産受取利息				3,743,000	3,743,000		257,000		4,000,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	40,000	0	40,000
特定資産受取利息					0		40,000		40,000
事業収益	403,306,000	1,240,712,000	339,578,000	0	1,983,596,000	318,761,000	156,071,000	0	2,458,428,000
指定管理料収益	380,984,000	1,204,648,000	195,048,000		1,780,680,000	318,755,000	156,071,000		2,255,506,000
受託事業収益	6,600,000		144,530,000		151,130,000				151,130,000
参加料等収益	9,754,000	36,064,000			45,818,000	6,000			45,824,000
入場料収益	5,968,000				5,968,000				5,968,000
受取会費	0	3,224,000	0		3,224,000				3,224,000
受取会費		3,224,000			3,224,000	0	0		3,224,000
受取補助金等	30,945,000	103,206,000	0	0	134,151,000	0	0	0	134,151,000
市補助金	28,625,000	99,606,000			128,231,000				128,231,000
県スポ協補助金		200,000			200,000				200,000
その他補助金	2,320,000	3,400,000			5,720,000				5,720,000
受取寄付金	0	700,000	0		700,000				700,000
受取寄付金		700,000			700,000				700,000
雑収益	2,000	10,000	10,000	0	22,000	1,000	648,000	0	671,000
受取利息					0				0
その他雑収入	2,000	10,000	10,000		22,000	1,000	648,000		671,000
経常収益計	434,253,000	1,347,852,000	339,588,000	3,743,000	2,125,436,000	318,762,000	157,016,000	0	2,601,214,000
(2) 経常費用									
事業費	440,951,000	1,368,643,000	344,826,000	0	2,154,420,000	318,762,000		0	2,473,182,000
報酬					0				0
給料	45,706,000	106,039,000	36,754,000		188,499,000	26,919,000			215,418,000
職員手当等	21,298,000	52,356,000	14,098,000		87,752,000	12,076,000			99,828,000
賞与引当金繰入額	11,571,000	28,970,000	12,683,000		53,224,000	7,706,000			60,930,000
退職給付費用	9,551,000	24,211,000	8,953,000		42,715,000	6,527,000			49,242,000
福利厚生費	20,476,000	48,558,000	21,160,000		90,194,000	12,475,000			102,669,000
賃金	63,148,000	167,651,000	111,857,000		342,656,000	48,701,000			391,357,000
報償費	5,039,000	25,931,000	210,000		31,180,000				31,180,000
旅費交通費	176,000	1,099,000	954,000		2,229,000	149,000			2,378,000
交際費	7,000	8,000			15,000				15,000
消耗品費	11,592,000	34,715,000	8,665,000		54,972,000	6,817,000			61,789,000

科　　目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合　計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1			
	文　化 振興事業	スポーツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業			公益目的外への 貸与及び駐車場 売店			
燃料費	3,739,000	8,070,000	1,184,000		12,993,000	3,050,000			16,043,000
食糧費	18,000	30,000			48,000				48,000
印刷製本費	1,938,000	4,218,000	6,704,000		12,860,000	591,000			13,451,000
光熱水費	78,655,000	314,640,000	8,955,000		402,250,000	66,789,000			469,039,000
修繕料	1,838,000	15,068,000	1,489,000		18,395,000	2,572,000			20,967,000
通信運搬費	1,318,000	3,757,000	1,311,000		6,386,000	641,000			7,027,000
広告掲載料		580,000			580,000				580,000
検査等手数料	2,501,000	13,374,000	1,117,000		16,992,000	2,380,000			19,372,000
保険料	1,608,000	6,567,000	771,000		8,946,000	894,000			9,840,000
委託費	128,811,000	409,697,000	34,482,000		572,990,000	98,289,000			671,279,000
使用料及び賃借料	11,973,000	23,804,000	44,387,000		80,164,000	5,679,000			85,843,000
工事請負費	3,061,000	16,976,000	1,110,000		21,147,000	3,266,000			24,413,000
原材料費	294,000	5,502,000	632,000		6,428,000	405,000			6,833,000
備品購入費	881,000	4,519,000	1,230,000		6,630,000	793,000			7,423,000
租税公課	13,626,000	32,183,000	18,795,000		64,604,000	11,106,000			75,710,000
支払助成金	150,000	15,604,000			15,754,000				15,754,000
リース資産減価償却費	1,746,000	3,991,000	6,473,000		12,210,000	828,000			13,038,000
支払利息	230,000	525,000	852,000		1,607,000	109,000			1,716,000
管理費							147,529,000	0	147,529,000
報酬							2,400,000		2,400,000
給料							36,764,000		36,764,000
職員手当等							25,494,000		25,494,000
賞与引当金繰入額							7,756,000		7,756,000
退職給付費用							8,058,000		8,058,000
福利厚生費							22,672,000		22,672,000
賃金							15,953,000		15,953,000
報償費							604,000		604,000
旅費交通費							36,000		36,000
消耗品費							1,292,000		1,292,000
印刷製本費							596,000		596,000
修繕料							523,000		523,000
通信運搬費							1,580,000		1,580,000
委託費							3,687,000		3,687,000
検査等手数料							1,323,000		1,323,000
保険料							8,000		8,000
支払負担金							2,180,000		2,180,000
租税公課							16,603,000		16,603,000
経常費用計	440,951,000	1,368,643,000	344,826,000	0	2,154,420,000	318,762,000	147,529,000	0	2,620,711,000

科　　目	公益目的事業会計					収益事業等会計	法人会計	内部取引控除	合　計
	公1	公2	公3	共通	小計	収1			
	文　化 振興事業	スポーツ 振興事業	埋蔵文化財保存 普及啓発事業			公益目的外への 貸与及び駐車場 売店			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 6,698,000	△ 20,791,000	△ 5,238,000	3,743,000	△ 28,984,000	0	9,487,000	0	△ 19,497,000
基本財産評価損益等					0				0
特定資産評価損益等					0				0
投資有価証券評価損益等					0				0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 6,698,000	△ 20,791,000	△ 5,238,000	3,743,000	△ 28,984,000	0	9,487,000	0	△ 19,497,000
2 経常外増減の部									0
(1) 経常外収益									0
経常外収益計					0				0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									0
経常外費用計					0				0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額					0				0
当期一般正味財産増減額	△ 6,698,000	△ 20,791,000	△ 5,238,000	3,743,000	△ 28,984,000	0	9,487,000	0	△ 19,497,000
一般正味財産期首残高			6	△ 333,728,204	△ 333,728,198		92,859,520		△ 240,868,678
一般正味財産期末残高	△ 6,698,000	△ 20,791,000	△ 5,237,994	△ 329,985,204	△ 362,712,198	0	102,346,520	0	△ 260,365,678
Ⅱ 指定正味財産増減の部									
当期指定正味財産増減額					0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				1,685,000,000	1,685,000,000				1,685,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	0	1,685,000,000	1,685,000,000	0	0	0	1,685,000,000
Ⅲ 正味財産期末残高	△ 6,698,000	△ 20,791,000	△ 5,237,994	1,355,014,796	1,322,287,802	0	102,346,520	0	1,424,634,322

令和6年度公益財団法人松山市文化・スポーツ振興財団
資金調達及び設備投資の見込みについて

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(1)資金調達の見込みについて

令和6年度中に借入れの予定はありません。

(2)設備投資の見込みについて

令和6年度中に重要な設備投資(除却又は売却を含む)の予定はありません。